

多摩市立図書館 館長 横倉妙子様

「多摩市立図書館の新本館建設後の多摩市立図書館全体の運営体制」に関する早急の懇談のお願い

多摩市立図書館本館の工事が本格化し、お忙しいことと思います。ありがとうございます。
私どもの間でも、現場周辺の囲いに、多摩市の図書館の歴史をたどる、優しい面もちのパネル等が並び、みんなで、期待に胸を膨らませているところです。

ところでご存知のように、当会、多摩市の社会教育を考える会は2014年12月発足以来これまで、多摩市の図書館の価値を体感してきた市民の立場から、その継続・発展を願い、多摩市立図書館館長、多摩市教育委員会、多摩市図書館協議会、学び合い育ち審議会、多摩市長、多摩市議会議員、多摩市の関連行政部局に、関連団体と協力しつつ、さまざまな形で働きかけをしてきました。

多摩市立図書館本館再構築のための基本構想、基本計画策定にも積極的に意見を出して、協力してきました。

横倉妙子館長、荻野健太郎担当課長になられてからは、清水教育長に「多摩市の新しい図書館体制」についての面談をお願いし、2019年11月22日、

- (1) 図書館本館の運営・実施設計に関するヒアリング、
- (2) 図書館地域館の大規模修繕に関する市民討議への教育委員会の積極的に関わりについて

須田教育部長、横倉館長のほか関係職員の方も同席くださり、懇談していただき、感謝しております。

この懇談会で、「図書館本館の運営」（これは多摩市の図書館体制全体の運営と関わるものとして、私どもの関心をお伝えしました）については、今後、ヒアリングを行うとの回答をいただきましたが、その後、図書館の方から、ヒアリング等に関する情報をいただけないまままで時間がたちました。

そこで、ご承知のように、改めてこちらからお願いし、横倉館長、荻野本館整備担当課長に、「図書館本館実施設計と基本計画の進め方の確認と当会からのお願い」をお伝えし、2020年3月23日に「意見交換」の場をもっていただきました。新型コロナ感染が拡大しはじめた緊張感ある時期でしたが、「意見交換」に応じていただき、感謝しております。

ところで、ここで、図書館本館整備後の図書館本館及び他館との関係（多摩市図書館全体の運営体制）について、私どもの考え方（本館実施設計の実施状況について市民として継続して確認したいこと、中央図書館の運営のあり方について市民との意見交換の場をもってほしいこと、地域館を支える本館（中央図書館）と地域館とのネットワークのあり方を市民とともに考えいってほしいこと、図書館の専門的職員体制整備の必要性とその実現のため

に市民と意見交換をしてほしいことなど)をお伝えし、前向きに受け止めていたたいと承知しています。

この「意見交換」の折、図書館本館の建設完了後の「運営体制」のあり方についてはまだ、市民に提示する「たたき台」ができていないので、なかなかヒアリングの予定をとられなかったとお話でしたので、私どもとしては、2019年11月23日の教育長との懇談時にもお伝えしたように、「たたき台」ができる前、すなわち「素案」作成段階からでも、是非、多摩市の図書館を大事に思い、長く、学習しながら働きかけをしてきた市民と自負している私たちと、ゆるやかな懇談をお願いしたいとお伝えしました。

その後、「新型コロナウイルス感染拡大に対する多摩市立図書館の対応方針策定過程(今後も含め)に関する懇談」を横倉館長にお願い(7月1日)し、2020年8月21日実施していただきました。このとき、2019年11月22日の教育長との懇談以来懸案となっている、そして2020年3月23日に再度お願いした、「図書館本館の運営」に関するヒアリング・懇談について、その早急の実施をお願いしました。その際、同年2020年秋、10月あたりにはできるのではないかとのお話しでした。

しかし、その後、ご連絡がなく、そこで、改めて、当会の桜井清蔵会員を通じて、本年2021年4月に再度、横倉館長に、懇談のお願いをしました。

しかし、その後なお、横倉館長からのご連絡がなく、私どもの不安が募ってきています。

私たちは、地域図書館のあり方について、多摩市の図書館長が責任をもって関わってほしいと願っています。その必要は、これまでの重ねた懇談会でも、共感し合えていると思います。その上で、多摩市の図書館全体が、これまで重ねてきた実績(多くの市民がその価値を享受してきたもの)を損なうことなく、発展させていけるように、市民としても、館長・職員のみなさんとともに努力したいと思っています。

そこで、本館の新築建築が始まり、開館も1年後に迫り、また、豊ヶ丘図書館、東寺方図書館が置かれている複合館の大規模修繕の時期も迫ってきている中、早急に、懇談を再開したく、ご検討いただければ幸いです。

会場は、そちらのご都合で設定してくださいませ。

もし、対面での開催がむずかしいということであれば、オンライン会議室での実施でもかまいません。

会場・オンライン会議室をこちらで用意した方がよければ、その旨、教えてください。

できれば10月中、遅くとも11月はじめには日時を設定していただきたく、私どもの都合を以下に列記しましたので、この中で、ご都合の日時を選んでいただくとありがたく、よろしく願いいたします。

1日、1時間を第1候補に列記した日時のなかから選んでいただけると、当方としてはとてもありがたいですが、もしこの候補日時ではご都合がつかない場合には、第2候補から、

1日1時間を選んでいただけるとありがたいです。

こちらとしては、1時間でなく、2時間懇談していただけるとなおありがたいですが、少なくとも1時間していただきたく、よろしくお願いいたします。

また以下の候補日ではいずれの日時もお都合がつかない場合には、別の日時を複数ご提案ください。

こちらの方で改めて、検討させていただき、お返事いたします。

お手数おかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、①②③を選ばれる場合には、どの時間がお都合がいいかも教えてください。

日程候補

第1候補

①10月22日(金) 14時～17時の間の1時間または2時間

②10月25日(月) 15時～17時の間の1時間または2時間

第2候補

③10月15日(金) 14時～18時の間の1時間または2時間

④10月26日(火) 13時～14時

⑤11月2日(火) 14時～15時

⑥11月2日(火) 16時～17時

ご面倒おかけしますが、よろしくご対応のほど、お願いいたします。

お返事をお待ちしています。

なお、可能ならか、荻野本館整備担当課長もご臨席いただきたく、恐れいりますが、荻野担当課長ともご相談いただければ幸いです。

また、他に関連する職員の方がご臨席いただける場合は、それは歓迎します。

2021年9月29日

多摩市の社会教育を考える会 代表 荒井容子

(■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■)